京都大学情報環境機構 発行

～ (異動される方専用)利用中のアプリを異動先でも使用するための設定マニュアル ～

# 5-1 その他：アプリ/ブラウザ

2024 年 9 月 27 日版

## このマニュアルについて

**【前提条件】**

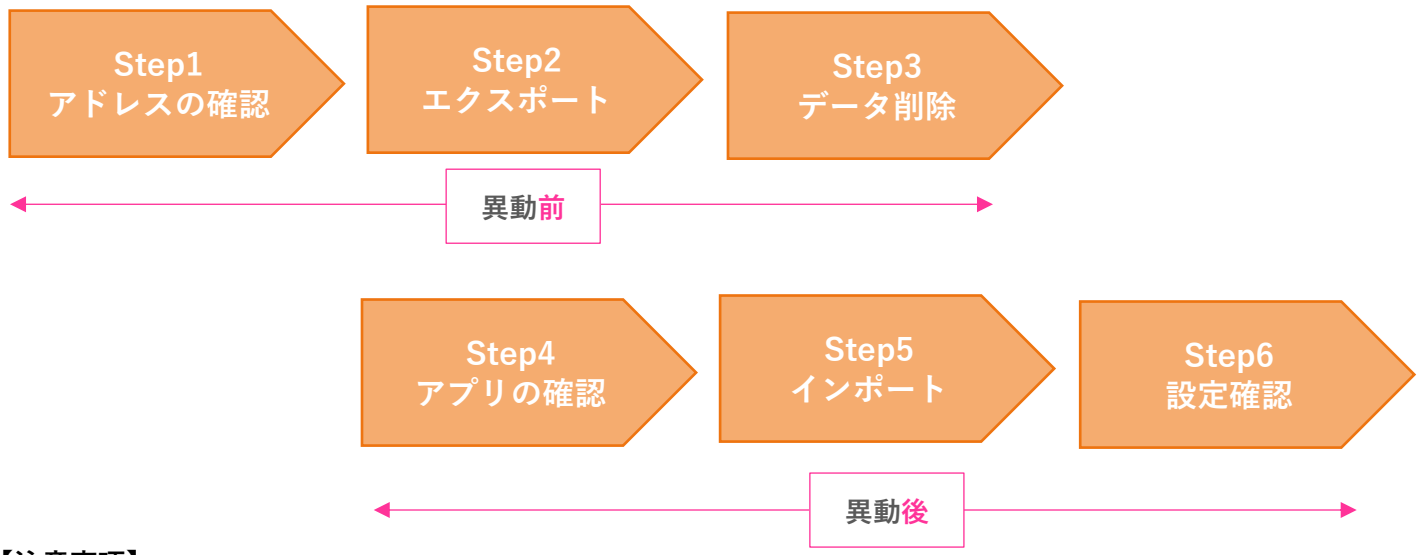
ブラウザのアプリに有効なワンタイムパスワードが表示されている

**【対象】**

異動先でも PC のブラウザでアプリを利用したい方

**【設定について】**

利用中のアプリからアカウント情報をエクスポートして、異動先の PC にインポートするための設定を行います。
Step1～3 は異動前の PC で、Step4～6 は異動先の PC での操作になります。




**【注意事項】**

- インポート後に表示されるワンタイムパスワードでエラーが出る場合は、ひとまず「メール認証用アドレス」を使ってワンタイムパスワードを確認してログインしてください。その後、「再設定」を参照して設定をやり直してください。

## 問合せ先

情報環境機構お問い合わせフォーム：
https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/inquiry/?q=ninsho

## Step1: メールの確認

### ■　メール認証用アドレスの確認

多要素認証のトラブルの際に必要になる設定のため、必ず有効なメールアドレスが登録されているか確認してください。

- **確認方法：https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/faq/account/cat/post_291.html**




**異動先でワンタイムパスワードを使ってログインできなくなった場合は**

1. 予期しないトラブルにより異動先でワンタイムパスワードを使ってログインできなくなった場合は、ひとまず、「メール認証用アドレス」に送られてくるワンタイムパスワードを使ってログインしてください。

   「ログイン方法」は下記 URL を参照してください。

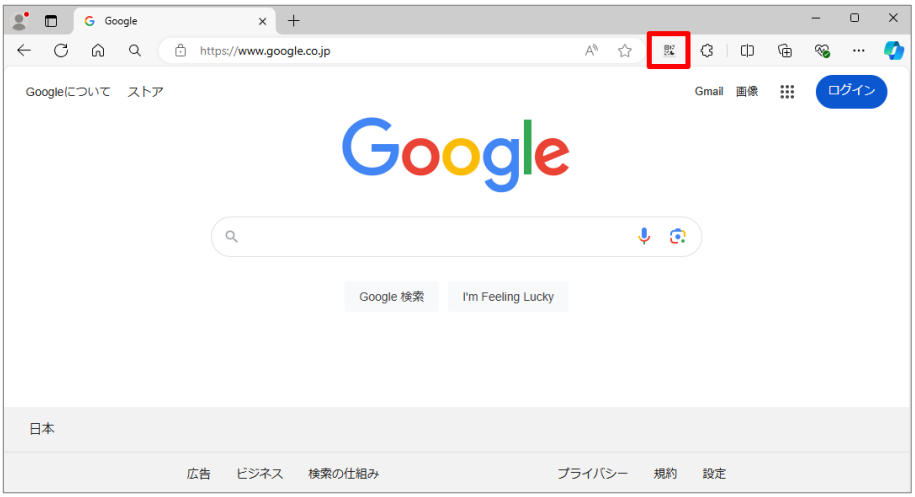
   - **ログイン方法：https://u.kyoto-u.jp/mfa-mail-login-jp**

2. その後、アプリの再設定を行ってください。「再設定」は下記 URL を参照してください。

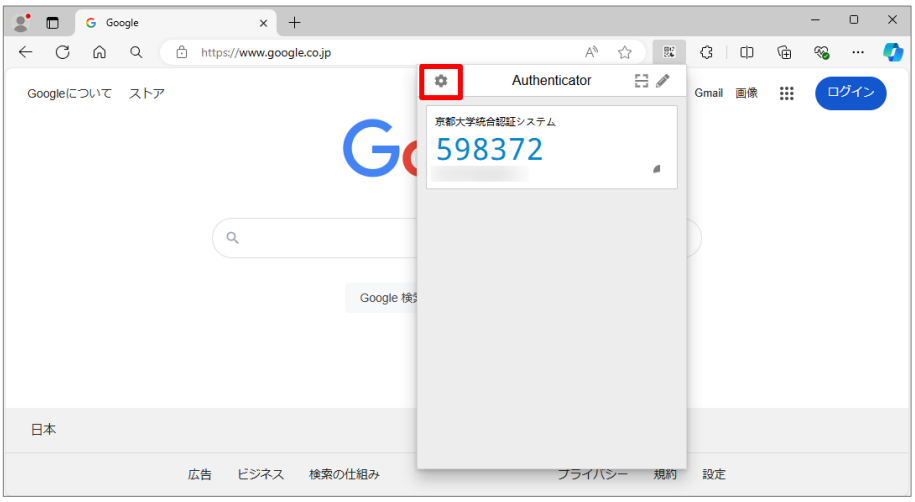
   - **再設定：https://u.kyoto-u.jp/mfa-reset-4-3**

## Step2: エクスポート

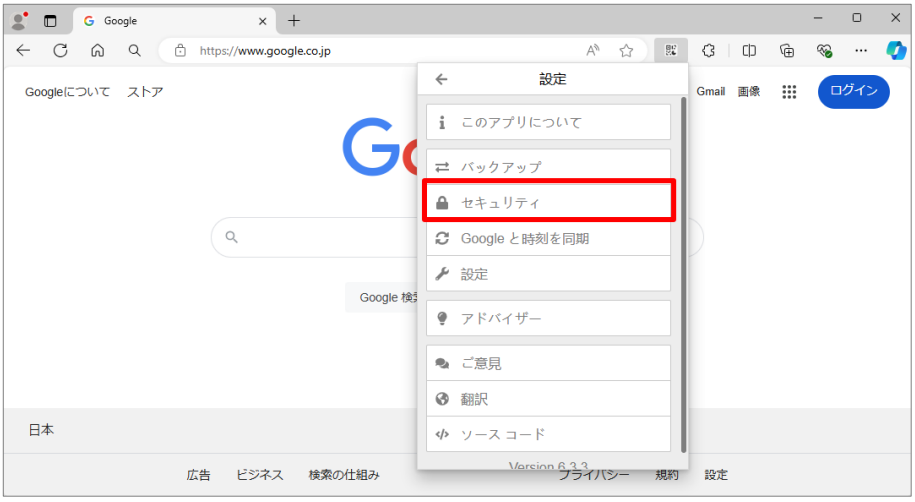
① ツールバーのアプリ（Authenticator）をクリック




② 設定をリック

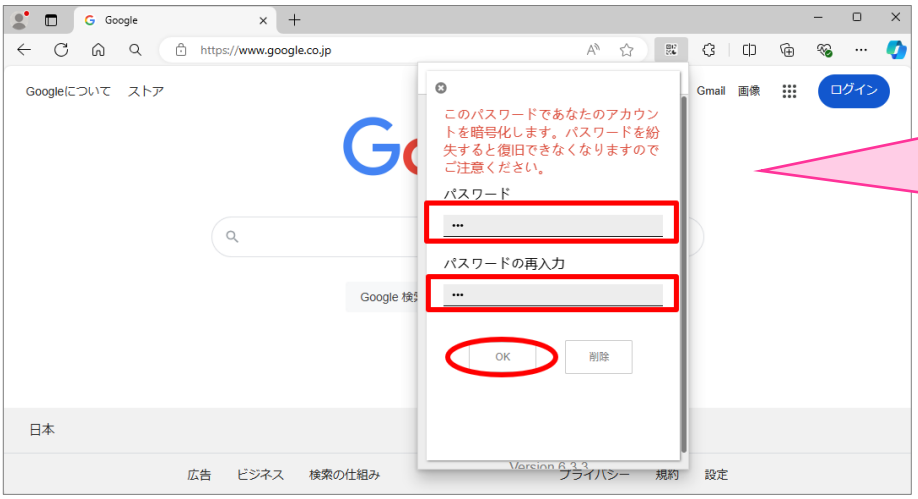



③ 「セキュリティ」をクリック



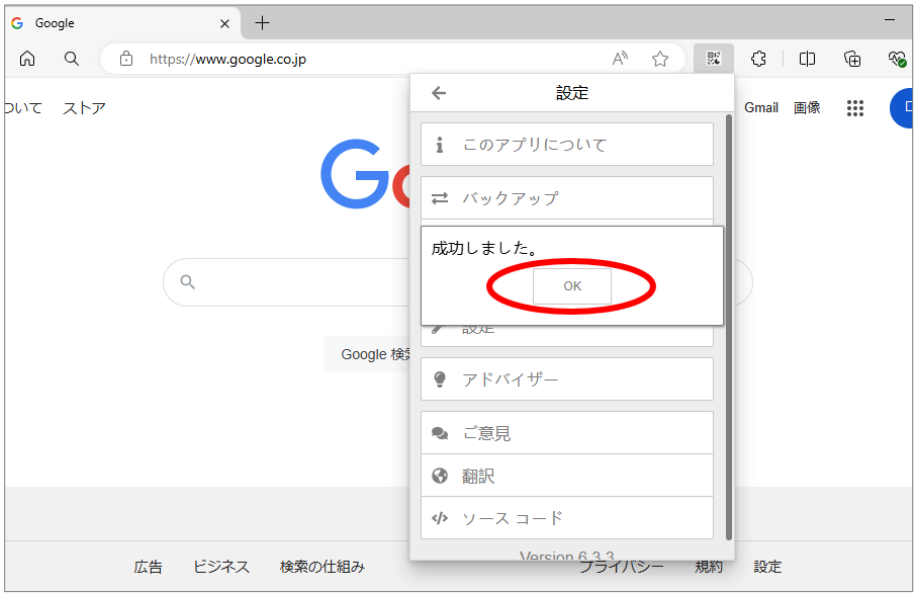
④　パスワード（※）を設定し「OK」クリック

- **エクスポートするファイルのセキュリティをあげるためパスワードをつけます。エクスポート後にパスワードは解除しますが、Step3 でインポートする際にこのパスワードを入力します。**

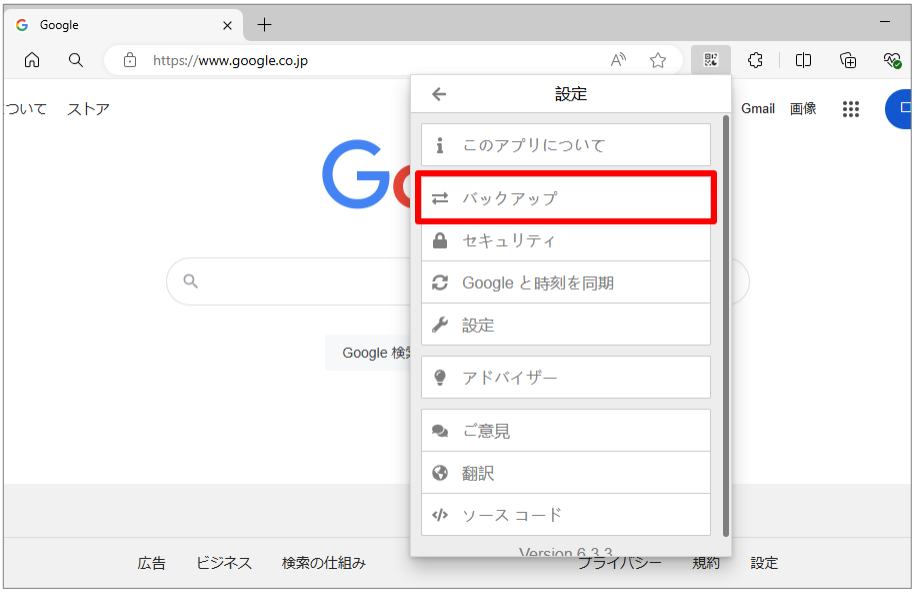



**忘れないようにご注意ください！**
**ここで設定するパスワードは、Step3 で使用します。パスワードの設定ルールはありませんので覚えやすい文字列を設定してください。**

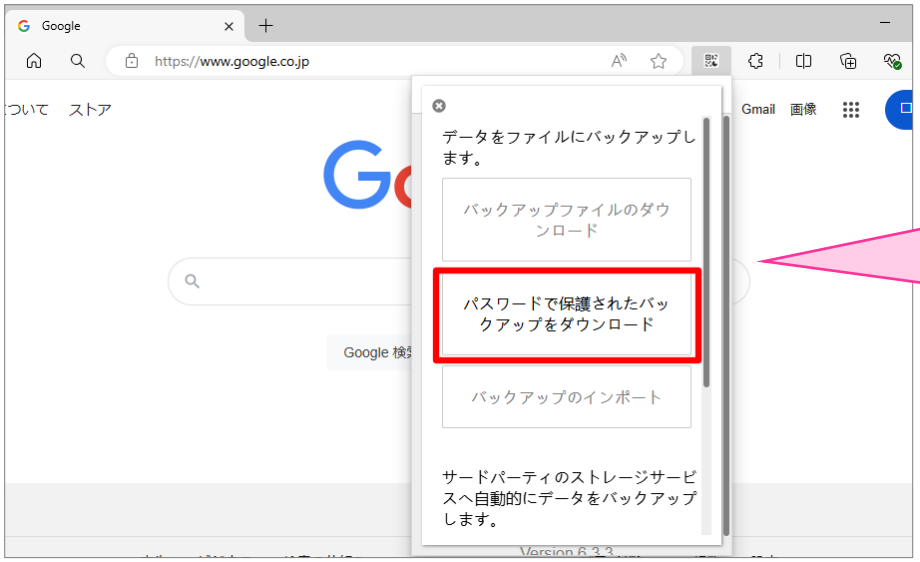
⑤　「OK」をクリック




⑥　「バックアップ」をクリック



⑦　「パスワードで保護されたバックアップをダウンロード」をクリック

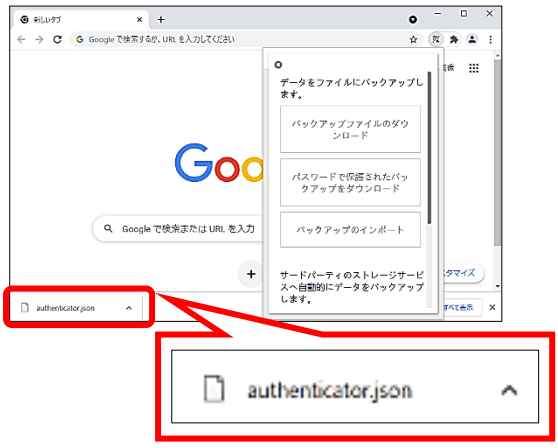



ファイル(authenticator.json)がダウンロードされます。ダウンロード後の動作は次の「【参考】ブラウザによってダウンロードするときの動作が以下のように異なります」を参照してください。

**【参考】ブラウザによってダウンロードするときの動作が以下のように異なります**

## 自動的にダウンロードされる場合　※Chrome

(1)　画面下にダウンロードしたファイル名「authenticator.json」が表示されます




**ファイルは開く必要はありません**

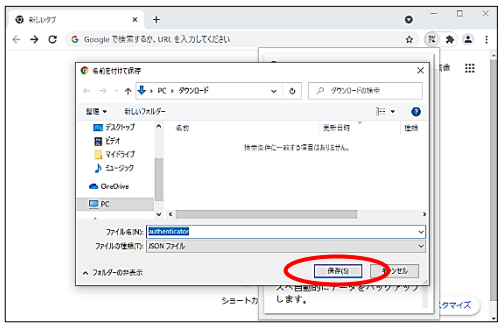
**このファイルは、インポートする時に利用しますので開かず⑧にすすんで保存してください。**

**直接クリックすると「対応するプログラムがない」というメッセージが表示されたり、関係ないプログラムが起動する場合があります。**

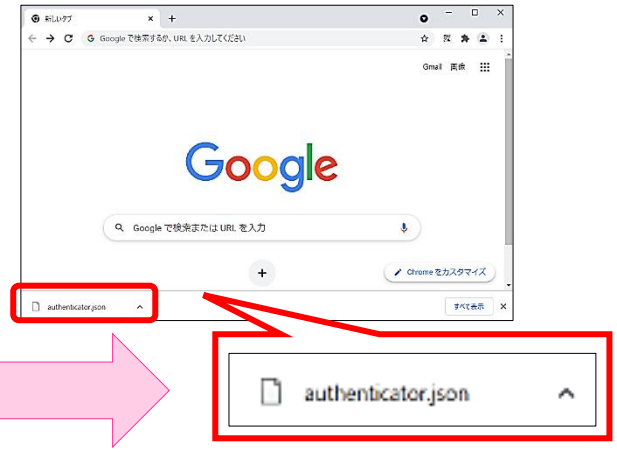
➢　**⑧に進んでください。**

## ダウンロード先の確認画面が出る場合　※Chrome

(1)　保存したい場所を選択し、ファイル名は変更せず「保存」をクリック



(1)　保存が完了すると画面下にファイル名「authenticator.json」が表示されます



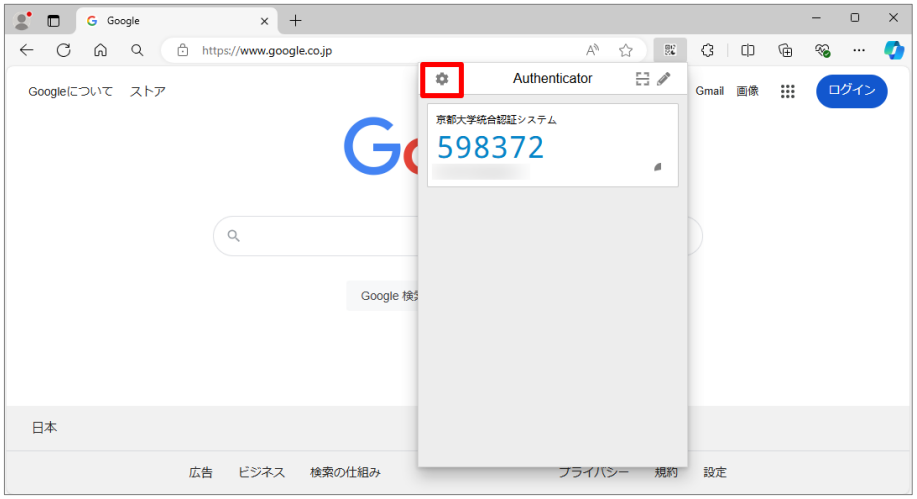

➢　**⑧に進んでください。**

⑧　ダウンロードしたファイルをストレージや USB に保存

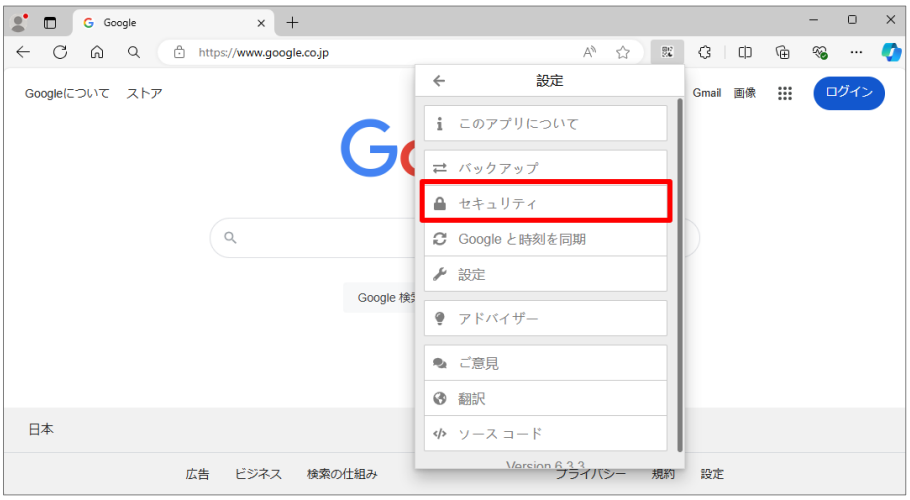
- **【参考】データ保存・ストレージ：**
  **https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/storage/**

⑨　再度ツールバーにあるアプリをクリック

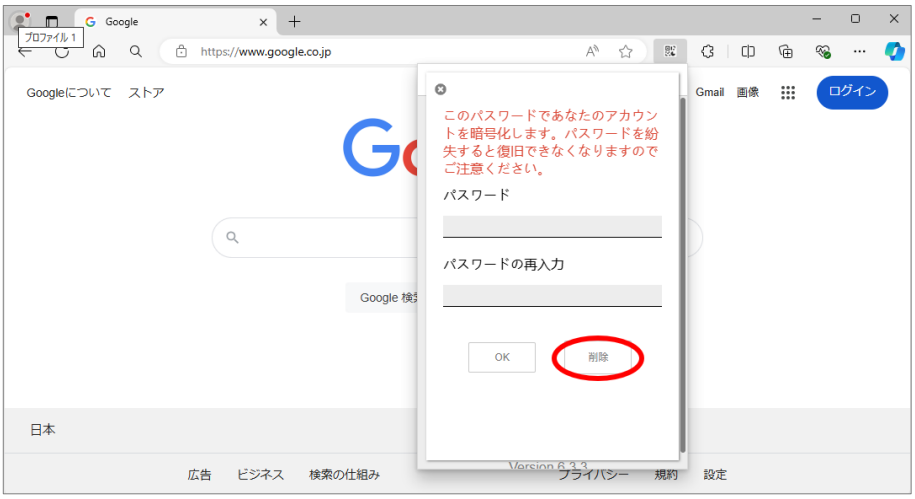
- **エクスポートしたファイルにパスワードをつけることが目的のため、パスワード設定は解除します。**
  **解除しない場合はアプリをクリックして表示させる度にパスワードを求められるようになります。**



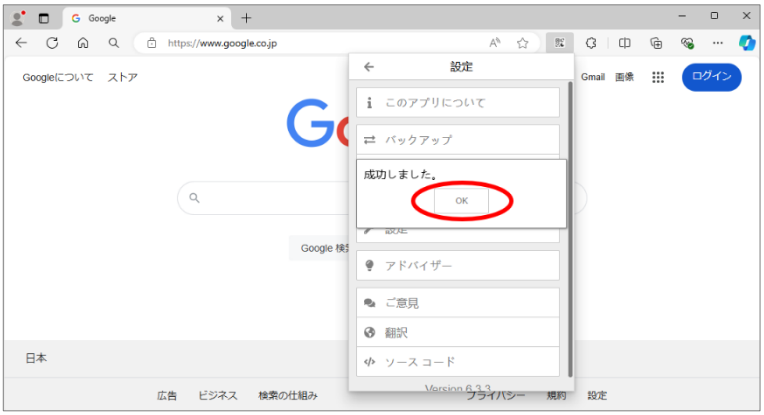

⑩　『セキュリティ』をクリック




⑪　『削除』をクリック



⑫　OK をクリック


Google
https://www.google.co.jp
Googleについて　ストア
Gmail　画像
ログイン
設定
このアプリについて
バックアップ
成功しました。
OK
アドバイザー
ご意見
翻訳
ソース コード
日本
広告　ビジネス　検索の仕組み
プライバシー　規約　設定

## Step3: データ削除

### ■　アプリのデータを削除する

エクスポートした後でもアプリ（Authenticator）には自身の設定情報が残っているため、データを削除してリセットしてください。

削除すると、アプリからワンタイムパスワードが消えて「表示するアカウントがありません」という表示に切り替わりますので、最終日に削除されることをお勧めします。

削除方法は下記 URL をご参照ください。

- **削除方法：https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/faq/account/cat/del.html**

## Step 4 : アプリの確認

### ■ アプリの状態を確認する

インポートを行う前に、まずはブラウザのアプリ（Authenticator）の状態を確認してください。

アプリの状態によって操作が異なります。アプリをクリックした際に、以下 1 ～3 のどの状態になるのかを確認して、該当するリンク先の手順を参照してください。


➔ 「表示されるアカウントがありません」が表示されている
➔ 他人のワンタイムパスワードが表示されている
➔ アプリがない


### 「表示されるアカウントがありません」が表示されている

p.10 の「Step5：インポート」に進んでください。

### 他人のワンタイムパスワードが表示されている

前任者のデータがアプリに残っている状態です。データを削除してリセットした後に p.10「Step5：インポート」に進んでください。削除方法は下記 URL を参照してください。

- **削除方法：https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/faq/account/cat/del.html**

### アプリがない

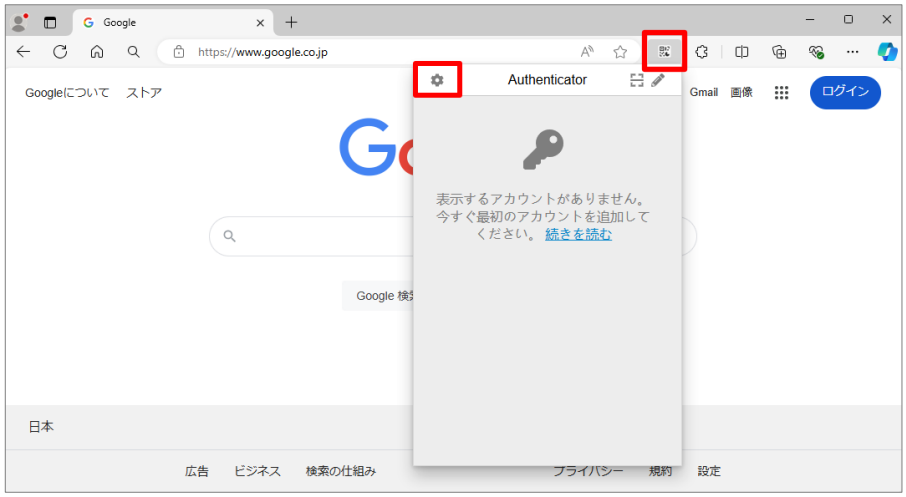
アプリをブラウザに追加してください。追加が完了したら、p.10「Step5：インポート」に進んでください。

追加の方法は下記 URL を参照してください。

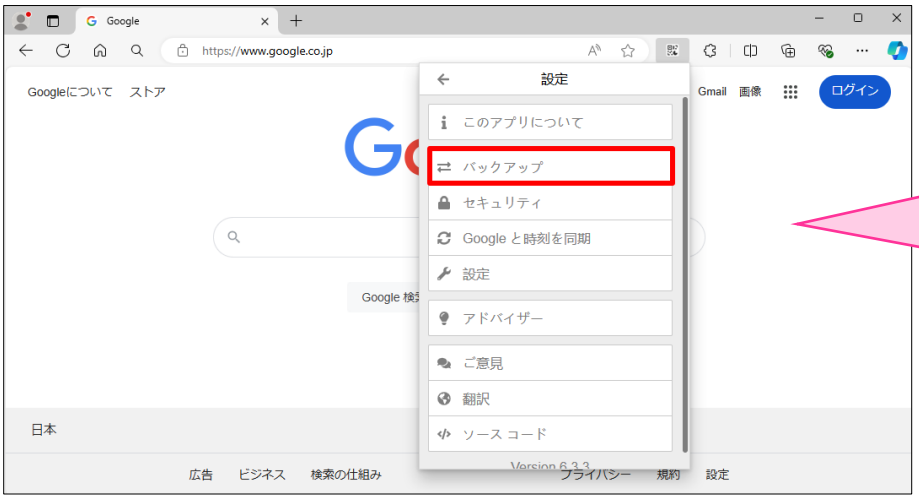
- **追加方法：https://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/faq/account/cat/authenticator.html**

## Step5: インポート

① ブラウザのツールバーにあるアプリ（Authenticator）をクリック

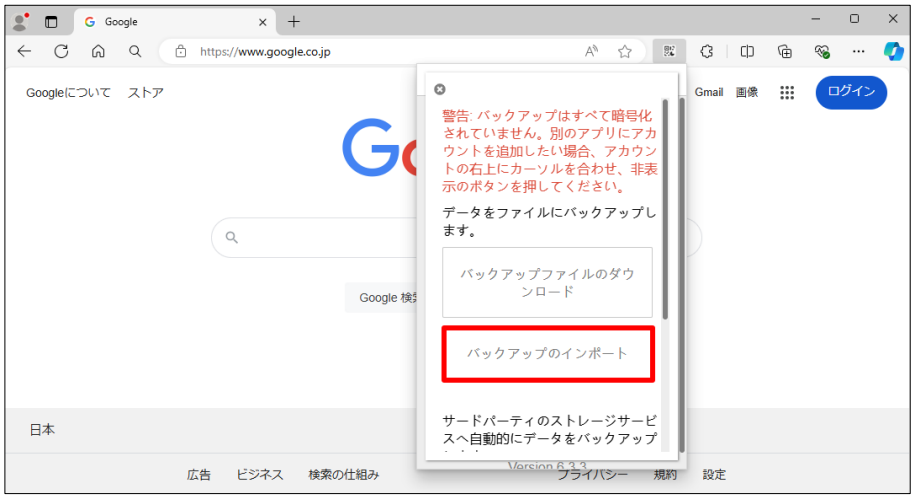



② 「バックアップ」をクリック

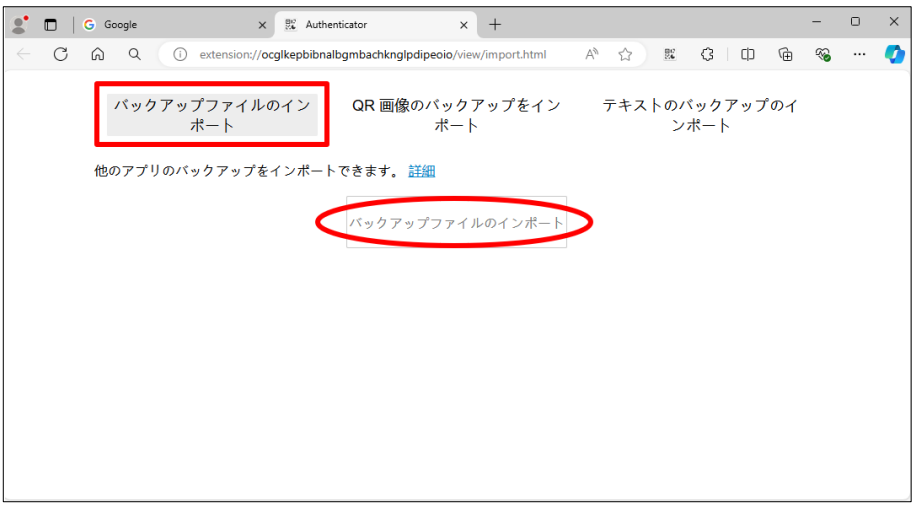



「表示するアカウントがありません。今すぐ最初のアカウントを追加してください。」という文言が表示されますが、こちらは無視して設定マークをクリックしてください。

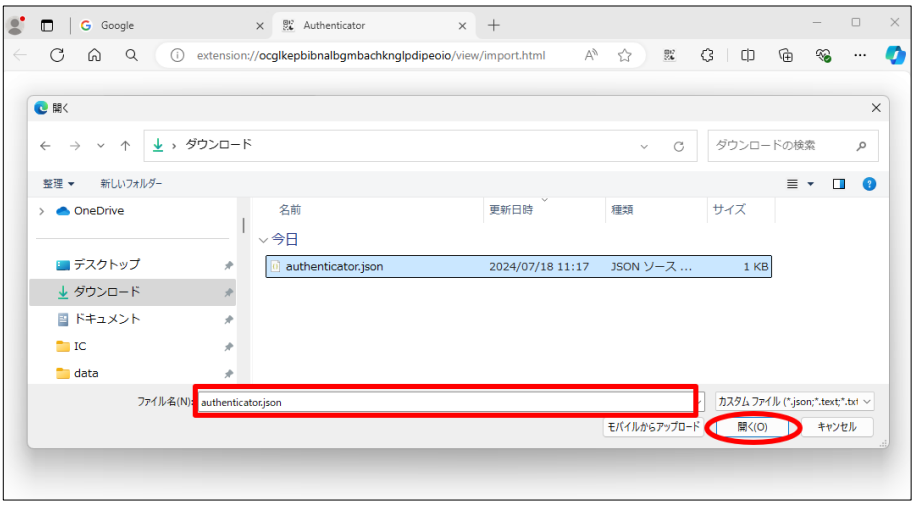
③ 「バックアップのインポート」をクリック



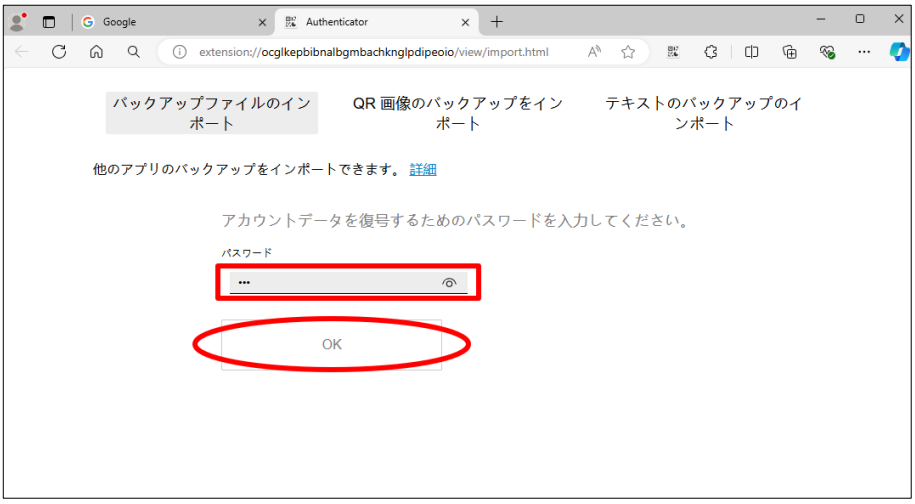
④　「バックアップファイルのインポート」がグレーで選択されていることを確認し
「バックアップファイルのインポート」をクリック



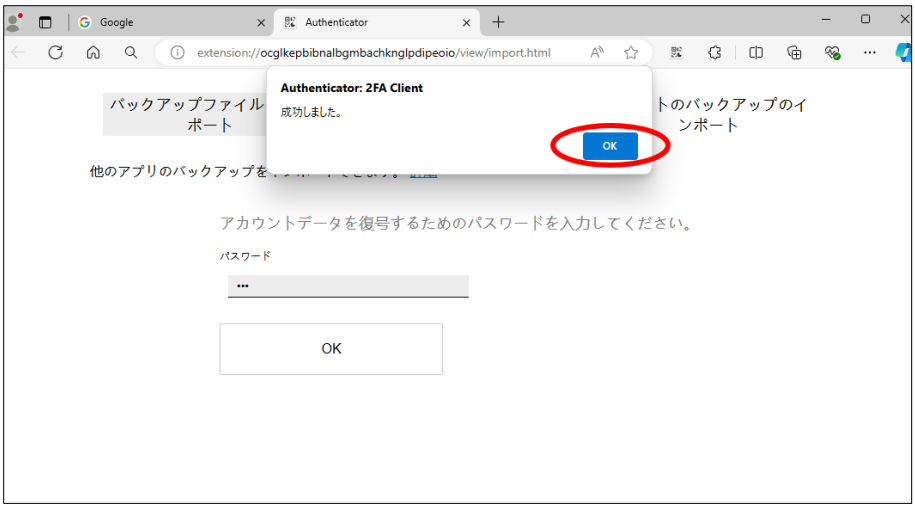

⑤　異動前の PC からダウンロードしたバックアップファイル「authenticator.json」を選択



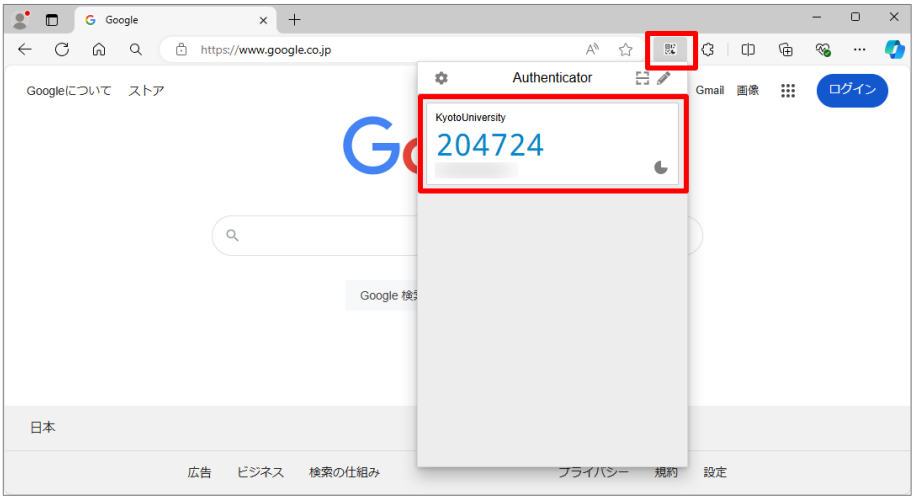

⑥　バックアップした際に設定したパスワードを入力して「OK」をクリック



⑦　「OK」をクリック



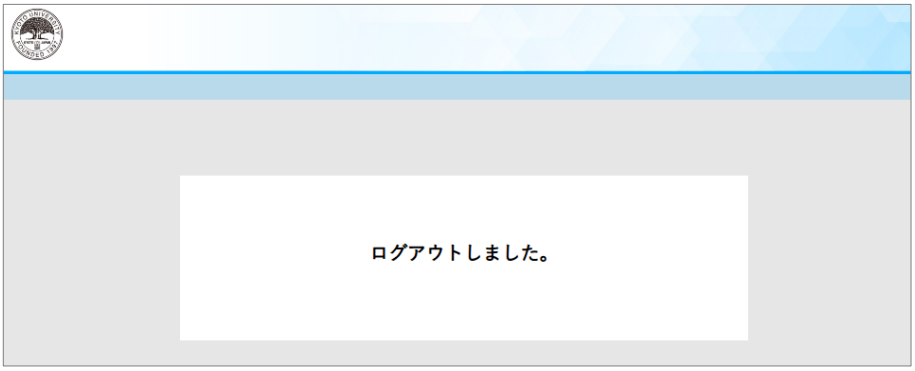

⑧　ツールバーのアプリ（Authenticator）にワンタイムパスワードが表示されていることを確認



## Step6: 設定確認

① 「このブラウザを信頼する」解除用リンク（https://auth.iimc.kyoto-u.ac.jp/pub/logout.php）をクリック

② 「ログアウトしました。」が表示されたことを確認してブラウザを閉じる

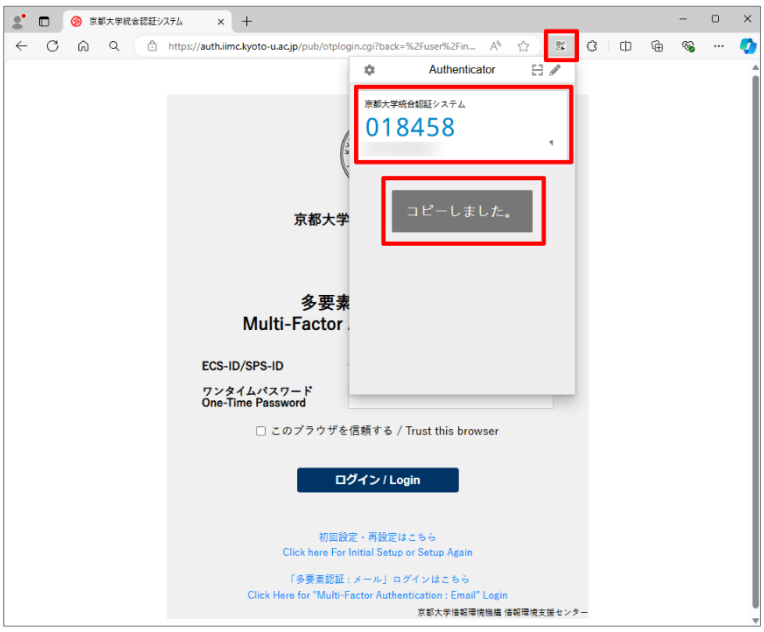



③ 多要素認証設定ページ URL（https://auth.iimc.kyoto-u.ac.jp/user/）にアクセス

④ ECS-ID/SPS-ID とパスワードを入力して『ログイン』をクリック



⑤　アプリ（Authenticator）をクリック⇒ワンタイムパスワードをクリック⇒『コピーしました。』の表示を確認




⑥　ワンタイムパスワードをペーストしてログインをクリック




**エラーが表示されてログインできない場合**

**何らかの理由により設定がうまくいかなかった可能性があります。ひとまず「メール認証用アドレス」を使ってログインしてください。その後に「再設定」を行ってください。**

**参照：異動先でワンタイムパスワードを使ってログインできなくなった場合は**

⑦　以上で設定確認は完了です

